



第172号

中之条自治会

# 令和二年 後半報告

自治会長 西澤信義

「僕らの住んでるこの町にも、明るい太陽顔見せても、心の中はみんな悲しい、力を合わせて生きることさえ、今ではみんな忘れてしまった、ただ僕たち若者がいる」

年末を迎え、気忙しい毎日をお送りのことと思います。今年にはコロナに始まりコロナに翻弄された年でした。まだまだ収束の見込みもなく不安な日々が続くようですが、自治会内では大きな災害もなく、無事勤めさせていただきまし

た。これも皆様のおかげと感謝致します。子供が減り年寄りばかりが目立つ地域もありますが、我が中之条から農地が減る寂しさもありますが、宅地造成が進み若い世代の方が住宅を建てて移り住んでいます。子供達が、ワーワー言

いながら遊んでいるのはとても嬉しいことです。ゴミの出し方、ごみ拾い、ご近所付き合い、色々な役員の当番など

の顔をしっかりと覚えて自治会の活動もみんな協力して楽しく、安全、安心、快適な地域を創っていきましょう。

今年はコロナの影響でほとんどの行事や計画が中止になりとても残念です。上田わっしょいは中止。敬老祝賀会につきましてはおよそ百人の年配の方が集まります。密となりますのでやむなく中止し、お祝いの品を対象の方にお配りしました。行政への要望、土木工事、環境整備などは遅滞なく進んでいます。道路の補修や白線引きは昨年の要望どおり行いました。防犯灯も

3灯新設になりました。安全柵についても一部施工され新規に河川の安全柵の新設、カーブミラーの新設などの要望をしています。追加については随時受け付けますのでご連絡ください。必要に応じて至急申請します。防災につきま

しては住民避難訓練を計画しましたがコロナのため実施直前で中止しました。役員でシユミレーション訓練を行いました。民生委員さんとの連携、ブロック長から班長への連絡網の構築は必須です。随時ご確認ください。独居者、高齢者を見守る福祉マップも作成

中です。プライバシーも大切ですが命の方が大切です。地域の名簿作りなどにご協力く

ださい。防犯ボランティアの皆様や防犯委員少年補導員の方には適時適切に活動いただき安全、安心にご配慮いただ

いております事感謝申し上げます。荒廃地につきましては火災、防犯、治水の面からも問題があります。草刈りの実施など所有者の方の適切な対応をお願いします。水路の草やごみにつきましては、元々は農業用水路でしたが、今は

道路や住宅からの雨水の排水路となつているところがほとんどです。近隣の方と声を掛け合い、春秋の環境整備などに合わせて対応していただく

ようお願いいたします。草刈り機や農業機械の音の苦情があります。お互いに少しだけ譲り合って、作業を行って

ください。大きな交通事故はありませんが、狭い農道、分譲地の道路などが多いです。十分な安全運転をお願いします。

今年には五年に一度の国勢調査が行われました。調査員の皆様には大変にご苦勞様でした。住民の皆様にはご協力有難うございました。中之条住宅地図は5・6年ごとの発行

です。現在作成し、年内の配布を目指しています。自治会内で2軒の火災がありました。1件は店舗の内部を焼く住宅火災。もう1件は

ゴミの収集車にあつたスプレ一缶が発火し、ごみが燃えたものです。幸いにも運転手が

気付き道路上にあげて大きな事故にはなりませんでしたが、元々スプレー缶は燃えないゴミとして出すことができない物です。鍋料理等がおいしい季節ですが、不要になった缶

などはルールに従ってきちんと分別して処理してください。ポイ捨てのゴミは少なくなりましたが、たまに見かけます。放置せずそのたびに片付けて

いただくとう助かります。念仏堂跡地は植栽してミニ公園と

なっています。城南公民館も定期的に草刈りを行い整備しています。宮川神社は政教分離の立場から、直接関係ありませんが、中之条の文化遺産

です。宮係りが綺麗にしています。それぞれ散歩などにお寄りください。三好町の工事が中之条地籍に進んでいます。青木に向かい右側の工事がほぼ終わり来

# 自治会・農業協議会

## 令和三年度新役員紹介

中之条自治会の自治会長選挙が、令和二年十二月六日(日)に行われ、開票の結果、令和三年度の自治会長には第四ブロックの土屋恵嗣様が選出されました。

農業協議会長には、十二月十三日(日)第三ブロックの丸山正幸様を選出されました。令和三年度の新役員の皆様を紹介いたします。

- 自治会長 土屋 恵嗣 (敬称略)  
 (第4ブロック)  
 副自治会長 三木 一隆 (第5ブロック)  
 会計 根木 賢治 (第6ブロック)  
 総務部長 田中 利明 (第5ブロック)  
 各ブロックから選出された自治会役員は次の通りです。  
 ブロック長 (敬称略)  
 第1 近藤 辰郎  
 第2 松村 修二  
 第3 西澤 健司  
 第4 滝沢 茂  
 第5 青沼 正博  
 第6 酒井 陽  
 第7 新海 雅俊

- 第8 木村 憲弘  
 副ブロック長  
 第1 山岸 弘幸  
 第2 村松 敏行  
 第3 高田 進  
 第4 市村 浩二  
 第5 長野 健  
 第6 滝澤 恒徳  
 第7 吉川 稔  
 第8 横沢 安弘  
 特別協議員  
 公民館長 桑原 秀明 (第3ブロック)  
 市議会議員 小坂井 二郎 (第2ブロック)  
 令和三年度の農業協議会役員は、次のとおりです。  
 (敬称略)  
 農業協議会長 丸山 正幸 (宮 方)  
 副会長 田中 利明 (柳 堂)  
 会計 田中 豊樹 (上 組)

新役員の皆様方、大変ご苦労様です。一年間宜しくお願いたします。  
 また、自治会員の皆様方のご支援、ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。

# 市政報告

市議会議員 小坂井 二郎

今年、コロナに始まりコビットに終わった一年でした。昨年、水害復旧対策に追われていたうちに、コビットが忍び寄っていました。クルーズ船だけで終わると思っていたのですが、なかなか終息しません。不要不急の外出を控えるのが一番です。さて、市政も任期の半分が過ぎ、後期の2年が始まりました。自分と同僚議員のご支援もあって、後期の監査役を就任し、土屋勝浩議長・半田大介副議長と併に、3期目の同期議員が三役に揃いました。これとこの区民の皆様のお陰と感謝致すとともに、市政のチェックをさせていただきます。と言いつつも、市が扱う全ての帳票類をチェックする訳ではなく(自分は、そう思っています)、ビビっております。職員がチェックしたものに、再度厳しい目で確認します。但し、守秘義務があるので、ここには書けません。面白い仕事です。

1月は5月頃の予定です。明るく使いやすいスペースの1階部分は、市民の憩いの場となる予定です。現在の本庁舎部分は新庁舎供用開始後に解体され、駐車場になります。もうしばらくご不便をお掛けしますが、よろしくお願ひ致します。

公共土木事業について書きますと、昨年の台風19号で流失した古舟グラウンド(少年野球場・マレットゴルフ場)の工事が始まりました。これは、別所線千曲川橋梁の復旧と一体的に行われるもので、堆積した2m近い砂を撤去します。4万m<sup>3</sup>(10tダンプで6千台)ともいわれる大工事になります。少年野球は、クラスごとに分散して練習に励んでおり、マレットゴルフ愛好者は、清浄園マレットゴルフ場や塩田マレットゴルフ場でプレイをしながら、再オープンを待ちかねております。

最後に、資源循環型施設(クリーンセンター)について触れておきます。地元諏訪部自治会では根強い反対運動がありますが、「環境アセスメント(影響調査)容認が、建設賛成ではない。」という制約はあるものの、他の隣接自治会等の協力で、次のステップに向けて一歩進みました。2年かかる予定であり、注目をしています。

十一月二十四日にNPO法人侍学園スクオーラ今人(理事長岡秀貴氏・中之条)に、(一社)サディーゴ(田中忠男理事長)と社会福祉法人上田明照会(横内真會長)とともに、食糧支援を行いました。(右端が長岡秀隆理事長、三番目が田中忠男理事長)。(一社)サディーゴでは、十二月十四日から、侍学園からお借りした焼き芋機で、甘い焼き芋を販売しております。



お米と白菜の寄贈



焼き芋機

最後に私事になりますが、三期目の今期をもちまして、議員を辞めたいと思っております。応援を頂いた区民の皆様には、心から御礼を申し上げます。志のある区民の方は、是非立候補を御検討頂きたくお願ひを申し上げます。

# 中之条公民館活動報告

公民館長 中澤 政嗣

日頃、地域の皆様には公民館活動に対し深いご理解ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

今年度はコロナ禍により、城南公民館行事を含め、当初計画した公民館行事の開催も都度思案しながら中止とせざるを得ませんでした。

安全・安心を第一として密を出来るだけ避けるよう配慮してきておりますが、区民の方々との交流の場がほとんど無い状況であったことは、誠に残念なことです。

年度後半になり、上田地域のコロナ発症例が低下傾向となり、レベル2に見直されま

した。このような状況を鑑み、下半期の計画行事として計画した各部合同発表会を縮小規模で開催する事が出来ました。以下に下半期の計画事項等につきまして状況報告させていただきます。

## 一・自治会内参画と対応

- ①ふるさと夏祭り8月中止
- ②運営委員会7月から再開
- \*公民館5役会は毎月実施
- ③各部合同発表会開催十一月
- ★発表会の模様の一部を掲載します
- (HPにも掲載します)
- ④親子しめ縄教室十二月予定

## 二・城南公民館主催行事等

- ①ジュニアスポーツ大会中止
- ②青少年育成市民会議①七月中止
- ③城南地区運動会十月中止
- ④城南地区文化祭十月中止
- ⑤青少年育成市民会議②十二月
- ⑥人権を考える集い講演会十二月
- ⑦分館役員五役会議十二月

## ◆各部合同報告会

十一月十五日開催

自治会四役・城南公民館村山館長・もーい会古見先生を来賓に迎え、公民館活動を推進して頂いている各部門長(青少年健全育成会・PTA小中学校支部長)及び各クラブ長(囲碁・ソフトボール・花と緑の会・大正琴・もーい会・カラオケ・フラアロハ)より今年度の活動状況について報告されましたが、コロナ禍影響で十分な活動が出来なかつた点が惜しまれるところ。各クラブ共、工夫しながら活動をされており、心強いところ。大正琴・もーい会・カラオケ・フラアロハのクラブの方には成果発表を行って頂きました。(HPに掲載しました)

### ◆各部合同発表会の観覧はソーシャルディスタンス前後左右1.5mの間隔を取り開催しました◆

城南公民館村山公民館長にご挨拶頂きました



もーい会の皆さんの唱歌 郷愁を感じさせますねー

大正琴の皆さん音色がいいですねー つい口ずさみ



北の漁場

各部活動報告会 中之条公民館



水に咲く花支笏湖へ  
カラオケクラブの皆さん、今回は3名の方に歌声を披露して頂きました。日頃使い慣れた機材で熱唱です。歌声なかなかのものですねー



古見先生の演奏で、もみじ他全4曲熱唱しました。



フラアロハの皆さんの優雅でゆったり南国の憩い

写真載せきれないのでHPに掲載

### ソフトボールクラブ

石崎 広志

部員二十名で仲良く楽しく活動しています。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で四中で行うナイターリーグやクラス別・一般男子市民総合などの各種大会が中止となつてしまいい残念ながら試合をすることができませんでした。

この趣味は一生続ける事ができます。大会は二十代でも出られるようになりまして、在籍している城下ソフトボール協会には、四十以上の壮年五十以上の実年、六十以上のシニア、六十五以上のハイシニアとチームがあり上田市の他のリーグのチームと戦い、そして、県大会にも行っています。

こんな魅力的なソフトボールですが残念ながら、仕事でナイターにこれない人、土日にこれない人で全員がなかなか揃いません。特にナイターが厳しく入部していただくというレギュラーで出れるほどです。(笑)

来年は試合が行われそしてご苦労さんの一杯が普通にできる世の中に、なっている事を願います。よろしくお願いたします。

### 笑顔のフラダンス フラ・アロハ 山岸 久子

フラダンスの思い出

フラダンスで身体を動かしているのも健康で中之条の同世代の皆さんがフラダンスを始めたのは今から十八年前の事です。創造館での城南文化祭には二十名のメンバーが、新調したフラの衣装で楽しく踊った事を思い出します。その後中之条公民館のクラブに入らせて頂き、宮洞先生にご指導頂いて仲良く楽しく練習してきています。

フラを学び乍ら楽しい食事会や施設訪問、公民館の敬老会、活動報告会での舞台発表等皆で一生懸命練習しました。時が過ぎ七十年代、八十年代になった仲間達。悲しい別れもありました。体調を崩し仕方なく退部された方、今はクラブ員が六人になりました。

今年早春からコロナが流行し、感染防止の為、練習を何か月も休み、フラをやりたいと思う気力を失いかけている状態です。コロナが一日も早く収束し施設の皆様と楽しい時をご一緒にごせる日が訪れる事を祈って居ります。



### 花と緑の会

西澤 和也

花と緑の会員数は男性一〇名、女性八名の現在十八名です。新型コロナウイルスの影響で何カ月も顔を見ない交流のない会員がたくさんいます。当たり前の日常を奪っていききました。当たり前の日常がどんなに幸せで大切なものなのか知りました。マスクを着用して「三密」をできるだけ避けて行動しています。

花と緑の会は、毎年春から初夏にかけて親睦をかねた研修旅行を実施しています。二十四年は大宮盆栽村と鉄道博物館、二十五年は尾瀬、二十六年は館林つつじが岡公園、二十七年は白馬と五竜高山植物園、二十八年は千畳敷カール、二十九年は蓼科御泉水自然園と白駒の池、三十年は梅池自然園散策、令和元年は信州フェスタ二〇一九と鶴嶺公園のつつじ見学です。今年も全員でバス一台貸切で、花と緑がいっぱいある場所へ行こうと計画していましたが残念です。

今年も講習会も実施できませんでした。早くワクチンが開発されて早期の収束を願っています。

### カラオケクラブ

佐原紀代子

私達クラブ員は、五名で男性二名、女性三名で、第一、第三火曜日の、午後一時半より三時まで練習をしています。今年に入り、新型コロナウイルスの影響で、「人と人との距離を二m空けましょう。」そんな言葉を聞く様になつて半年以上が経ちました。カラオケクラブも、約半年間お休みして、やっと、十月から練習を開始しました。もちろんマスクをして、消毒もし、間隔を空けてです。CDを先生にして、ヒット演歌を主に、何回か傾聴後、歌唱し、みんなで批判しあつて、和気あいあいと、楽しんでおります。

区内の公民館活動は、十一月の各部報告会への参加、区外活動は、コロナの影響で、全部分止になりましたが、いつもは上田市内五団体で構成する「上田歌謡クラブ」にも入会し、カラオケ大会、温泉行き等、楽しんで居ります。

カラオケは、大声を出す事でストレス発散、肺機能の向上につながります。どうぞ、皆様ご参加下さい。お待ちしております。

### 囲碁クラブ

中沢 守人

今年も当クラブは毎週土曜日の対局を通常どおり行ってきました。会員数は十二名で、対局参加者はいつも四、六名です。今年には久々に新顔の参加もありました。昨年二連覇した東信地区の囲碁大会は、今年には残念ながらコロナ禍で中止になりましたが、十一月には一年ぶりにクラブ恒例の囲碁大会を開催し、中之条の新年因坊が誕生しました。

このところ、新型コロナウイルス対応でなにかと外での活動が制限され、娯楽も自制しがちです。そんな日々のストレス発散するのには囲碁はうってつけだと思えます。自由で奥が深く面白いです。相手がいれば何時間でも楽しめますし、ネットを使えば家でも世界の愛好者と対局できます。頭を使う創造的なゲームなので、心の健康のためにもお勧めです。

初めての方でも、簡単なルールを覚えればすぐに対局することができ、実際に打ってみれば面白さを実感してもらえます。当クラブでは、実力差に合わせたハンディを決めているので、有段者との対局も楽しめます。囲碁を始めてみたい方はクラブ代表の中沢(☎55-9644)まで連絡ください。

童謡唱歌を愛する会

も〜いい会

西沢 一江

も〜いい会は、現在会員二十七名です。

毎月第二木曜日、午後一時半より一時間、古見ひろ子先生の御指導で練習しています。歌を始める前に、発声練習や呼吸法などを、教えて頂きます。

ところが、今年は、新型コロナウイルス感染という、今までに経験した事がない年になり、いつものように活動が出来ませんでした。

2月に新年会を兼ねて練習をしました。

3月から、コロナ感染予防のため、6月まで活動を中止しました。

7月に、マスク着用、ソーシャルディスタンスをとり、練習を再開しましたが、8月に上田市に、感染者が出てしまい、8月、9月は中止しました。

10月、11月と練習して、各部活動報告会に参加できました。介護施設のボランティアや日帰り温泉も、すべて出来ませんでした。とても残念です。来年は、いつものように活動が出来る事を願っております。大勢の方の入部を、お待ちしております。

大正琴クラブカトレア

石川ちよみ

私達大正琴カトレア会は、山岸久子先生に御指導頂き、

毎月第二第四の水曜日の午後一時三十分から二時間の練習をしています。活動の一つとして施設訪問し、演奏ボランティアを行なってきました。訪問先の方々には「少しぐらいまちがつても私達が歌うから大丈夫だよ」と逆に励まして頂く事もあり良い交流ができていました。今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、施設訪問もできず、練習も休まざるを得ませんでした。

この活動がなくなってみると練習のある事がいかに、楽しく、大切な時間であったかと感じました。7月からは感染予防対策をしっかりと行い、練習を再開する事ができうれしく思っています。

今年の活動報告は「北の漁場」と「川の流れのように」です。仲間と練習が出来る事、また、発表させて頂いた事に感謝しています。

「カトレア会の合言葉」  
!!いつも楽しく元気で

ケガのないように!!  
会員募集中です。

山岸先生が分かりやすく、御指導して下さいます。入会お待ちしております。

中之条  
バックアップクラブ

塚田 吉和

「地域の元気力」

令和二年度が始まり、公民館活動もこれからという初春。今までの「御近所付き合ひ」を、根底から揺さぶるコロナ禍の中、私たちは、経験したことのない人間関係の壁を感じながら、被害者が一転して加害者になる怖さを、平穏な毎日が一瞬で奪われる非情さを、今も痛感しながら暮らしています。

夏祭りや「わっしょい」、運動会等の、役員にとってはなかなか大変な活動の日々が、何とも懐かしく、「皆さん、お達者だろうか」と、公民館の前を車で通るたびに思います。

机上の学習では決して身に付かない、人付き合いを通じた「経験」という財産を、次代を担う子供たちに与えられない今の私達。

感染者数に一喜一憂しながら暮らす毎日。笑いあい、肩を叩きあう事すらはばかられる空気を含んで、地域の元気を奪っています。

しかし、我慢の時を経て、必ず今までのような元気な中之条が帰ってくることを信じます。心おきなくハイタッチ出来る瞬間をワクワクしながら待っています。

南小学校だより

南小学校校長 山邊 久史

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、様々な対応の中で、学校生活となりました。

4月からの臨時休業。6月の学校再開以降の感染症対策（健康観察、マスクの着用、手洗いや消毒、三密の回避等）の実施。それに伴って、体育、音楽をはじめとする通常授業、部活動、ボランティア活動等へ制限が加わりました。学校行事も日程や内容を変更しました。

五月三十日予定であった運動会は、保護者のみの参加で全校を二分割にして十月二日午前に、五年生の高原学習は、烏帽子岳登山のみで九月二日から十月十五日へ延期し、六年生の修学旅行は、一泊二日で十月下旬に、見学先を東京から北関東へさらに県内へ変更して実施しました。

ですが、子どもたちは「最後の運動会、心をひとつに演技ができた。」「コロナでお泊まりができなかったけど、登山ができ、五年生で初めての思い出ができてよかった。」などと記しているように、気持ちを整理してひとつひとつに精一杯取り組み、感じ考え学びながら成長しています。

そんな子どもたちへのご支援よろしく願います。

民生児童委員だより

吉原 静枝

民生児童委員を委嘱されてから四年目になりました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大により、保育園・小学校・中学校の各行事も縮小もしくは中止となり、子どもさんを始め、保護者の皆様も残念な思いをいただいていると思います。

私達民生児童委員も、学校行事始め会議や研修も中止になりました。そして感染防止のため、高齢者の方々への訪問も、直接伺わないで電話での知らせがありました。しかし、お耳の遠い方もいらつしゃいますし、知らない電話には出ないという方もおられます。

今まで通り訪問する事にしました。玄関先で短時間にお顔を見て話しをし、お元気な様子にお目にかかることが嬉しかったです。他県にいらつしゃる家族とも会えず、不安な気持ちで過ごしておられる方もおり、ほんの少しでもお役に立てればと思っております。

昨年の台風、今年のコロナ禍と今までなかった社会不安の中で、これからも少しでも皆様のお役に立てればと思っておりますので、宜しく願っています。

健康推進委員会

活動報告

須崎 美代

二年間地域の皆様のご協力ご支援をいただきながら、健康推進委員としての活動を進めることができました事を心より感謝申し上げます。と報告申し上げたかったのですが、今年一年間は、新型コロナウイルスで、毎月第四日曜日に開催されていたふれあい広場も、六月・七月・八月の三回で講師の先生方も感染対策で他での活動は中止となり、また上田わっしょい、敬老会なども中止となりました。

健康推進委員の勉強会も年間四回出席する所、今まで二回、時間も短縮され一時間程です。先月大津賀薬局長様の新型コロナウイルスの予防対策の学習会がありました。ニュース、新聞などで報道されているように三密度、手洗い、うがい、マスク着用、咳エチケットは今では常識と言われています。これらの事を守り、感染予防に務めたいと思います。春と秋にお一人で過ごされている方の訪問をさせていただき、お元気なお姿を拝見し、お話しが出来、ご近所でも知らない方との交流が出来ました。二年間地域の方々を支えられて、お世話になりました。ありがとうございます。

少年補導委員より

竹内 攻一

少年補導員を仰せつかった任期の二年が終わろうとしています。任期中は、自治会の皆さん、とりわけ地域の商店、飲食店、薬局等の経営者の皆さんには、「見回り活動、環境チェック」など、少年補導員の活動に、ご理解とご協力を頂きまして、大変ありがとうございました。

本年度の活動は、コロナの影響により、一部の活動は中止となり、地域の「見回り、声掛け」と、「環境チェック」中心の活動となりました。結果は、各商業施設の環境も問題は見当たらず、出入りする児童・生徒にも問題行動はありませんでした。任期中の活動を通して感じましたことは、見回り活動中に、児童・生徒と、ほとんど出会うないことです。以前であれば、コンビニなどで談笑していた姿を、最近ではほとんど見掛けることが無くなりました。声掛けを一回もする機会が無い時もありました。放課後、休日忙しい子供達の影響でしょうか。スマホ社会の影響でもあるのでしょうか。社会で子供達を守るには、本当に難しい時代だと感じます。

青少年健全育成会より

片所 由生

今年度の育成会野球部は、新型コロナウイルス感染症の影響で、例年より約三か月遅れてようやく活動を始めることができました。

しかし、その後もたびたび練習が中止になり、多くの大会や交流試合もなくなりました。また、十名の部員のうち六名が低学年で、練習中もボールと戯れる可愛らしい姿ばかりが目につき、私としては「今年は最後までこの調子だろう」と軽く考えていました。

ところが、十月に行われた今年初めての試合で、その子どもたちが意外な姿を見せてくれたのです。試合でのミスや失点に悔し涙を流しながらそれを懸命に拭いて再びグラウンドに飛び出していく姿を見て、素直に感動を覚えました。たった数回の試合で子どもたちの表情がどんどん変わっていくのを目の当たりにし、こうした機会の重要性に改めて気付かされました。このような機会を一つでも多く子どもたちに提供するために、育成会野球部の活動は貴重だと思えます。地域の皆さまには今後も育成会活動を支えていただけますよう、心よりお願い申し上げます。

中之条御所  
商工会振興会より

会計 神谷 博継

日ごろより中之条自治会の皆様方におかれましては、中之条御所商工振興会の活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

当会は、昨年度創立五十周年を迎えることができました。これもひとえに地域の皆様方のご愛顧や、当会をこまめ築き上げてこられた諸先輩方のご苦勞の賜物であります。

また一方で、退会や廃業等により会員の減少が毎年続いております。そこで本年度は、今までの運営や事業を精査し、街路灯の維持管理の運営に特化した事業活動をしてまいりました。

現在、中之条・御所地域を照らしている街路灯は、スポンサー会員によって支えられております。この運営につきまして「暗い街」とならないよう、引き続き自治会の皆様方と慎重に協議を重ねてまいりたいと思えます。

今後とも、中之条自治会の皆様方の変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

城南公民館より

館長 村山 重信

日ごろ、城南公民館の活動に際しましては御理解と御協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

今年は、新型コロナウイルス感染症対策に追われた年でした。中之条自治会の活動におきましても対策に苦慮されたことと思います。

城南公民館も長期間休館し、再開後も様々な制約がある中の運営となっております。

一昨年、中之条自治会の皆様が大活躍された城南地区運動会も、昨年の台風による中止に続き、二年連続で中止となりました。

地域内の様々な行事が中止になり、住民の交流の機会が失われています。

今後は、コロナ禍でも交流が継続できるよう地域活動の活性化に取り組んでいかなければならないと考えています。そういった中で、先日、中之条公民館合同発表会において、各部の皆様が活動を再開し始めている様子を拝見でき、大変心強く感じました。

今後、地域の皆様とともに地域活動の活性化に取り組み、明るく活気に満ちた地域づくりを進めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。

### 支えあつて自治会参加

ホームページ推進委員  
山岸 文眞

今年、第二ブロック長を拝命致しました。振り返ってみますと、ウイズコロナの下で自治会活動の在り方を模索し続けた一年でした。数多くの課題に直面しながらも、自治会事業の推進に努めて参りました。とはいえ、行き届かない点も多く区民の皆様にご迷惑を招いて今日に至っております。少子高齢化が進む中、本年度事業で「災害時要援護者登録制度」の支援を実施しました。登録手続きにご自宅を訪問した折、思いがけずねぎらいと感謝の言葉を頂戴し、地域に根差した活動が必要とされてきている現実を学ぶことができました。今後も住み良い地域社会の実現に向けて、住民同士が支え合う大切さが痛感されました。

自治会活動には、公民館活動のクラブや同好会等の楽しみもあります。私自身、囲碁会で「前回、休んだな！」などとお叱りを受けながらも楽しく参加する事が出来ました。まもなく新年を迎え、役員も改選となります。私も新たに防犯部の担当になります。安心・安全な街づくりに向けて、支え支えられながら自治会活動に参加したいと思っています。

### 不安と自粛の二年

編集委員 中沢 哲也

令和になって二年目を迎えるこの年に、気持ち新たにと思ったのも束の間、新型コロナウイルスの脅威により、一転自粛の年へと変わってしまいました。

四月には全国に緊急事態宣言が発出され、イベント等の自粛要請や人との接触を削減する等の目標値が設定されました。中之条においても行事やクラブ活動等が中止され、日本中が自粛ムードへと陥りました。

五月に宣言が解除されてからは徐々に動きも出てきましたが、新型コロナウイルスへの感染がなくなつたわけではありませんので、例年とは全く違う年になってしまったことは言うまでもありません。さらに夏から秋にかけて、またそれ以降の行事もなくなり、正しく自粛の年となってしまいました。

感染への不安も拭い去るこののできない年でもありました。三密回避やマスク・手洗いなど、新しい生活様式へと移行されています。

また以前の生活を取り戻すためにも、治療薬の開発と早期収束を願うばかりです。

### 一年を振り返って

編集委員 池田 浩生

日に日に寒さが身にしみてくる今日、私の自治会役員としての任期も終わりを迎えようとしております。

思えば日々仕事に追われ地域の事には無頓着で、右も左もわからないまま役員を仰せつかり、緊張しながら協議会に出席した事を思い出します。振り返るとこの一年、昨年の台風の被害を残したまま、春先からは新型コロナウイルスの影響で大きな不安を抱えながらの生活をしてまいりました。自治会の行事はほぼ全て、自分の責務をどこまでまっとうできたのか自問自答する日々であります。

私自身は協議会に出席し、各行事に参加する事で地域の方々と親交を深め、役員の皆様からは自治会の役割をご教示していただくと思い描いておりましたが、それもままならぬまま終わろうとしております。しかしそんな中でも自治会の在り方、活動の重要性そして何より役員の皆様の地域への愛着、住民の皆様への思いやりの精神がこの自治会には反映されていると認知する事ができました。心より感謝申し上げます。



▲ 2着(3年生)の愛野 清水

▲ 1着(1年生)の和馬 清水

### コロナ禍にも負けたくない孫達の運動会

編集委員 清水 洋

菓子作りの世界に入つて半世紀、今においてなお進行中。初めて菓子作りに携わった頃は、社内外において激動の時、何もかもが大変でとても長くは務められないだろうと思っていました。

でも恵まれた事に、回りの同僚や先輩方の助けがあつて、何とか踏みとどまっています。慣れない仕事の中では失敗もあつたのですが、先輩のアドバイスに、菓子作りは失敗して学ぶ事も大切、しっかりとらなせ、どうして、を理解しどうしたらを見つげ次に繋げる、この事は今現在も自分の中に活かされています。

一年位してようやく仕事も手に付いてきて少しずつ理解も出来、やりがいも出て楽しく思える様になってきました。それから八年、退社。その後いろいろなお店で菓子作りを学び、技術、知識を習得。中でもヨーロッパ研修では、その当時の自分を変える程の大きな刺激を受け、益々菓子作りの魅力に惹かれていきました。

あれから十数年、ようやく念願叶つて自分の店を持つ事が出来、いままで培った物を活かして、お菓子の魅力を表現出来たらと思います。

### お菓子の魅力

編集委員 宮原 正幸

# 自治会費納入状況等のお知らせ

中之条自治会 会計 羽田 幸彦

自治会費等の納入および各種寄付につきましては、多大なるご協力をいただき厚く御礼申し上げます。  
現在の状況につきまして、下記の通りご報告申し上げます。

自治会費納入状況 (11月15日現在)			
世帯数、事業所数の横の ( ) は前年11月との増減			
	世帯数	事業所数	金額 (円)
第1ブロック	112 (-12)	0 (0)	885,104
第2ブロック	149 (-2)	8 (-1)	1,164,700
第3ブロック	190 (4)	9 (0)	1,461,358
第4ブロック	79 (5)	6 (0)	681,900
第5ブロック	174 (19)	3 (0)	1,366,136
第6ブロック	216 (43)	0 (0)	1,576,137
第7ブロック	130 (8)	4 (0)	1,078,690
第8ブロック	181 (36)	1 (0)	1,379,518
<b>計</b>	<b>1,231 (101)</b>	<b>31 (-1)</b>	<b>9,593,543</b>

中之条文化財保存基金 納入状況 11月15日現在
金額 (円)
自治会員の皆様に任意で ご寄付を頂きました基金 の合計です。
<b>228,600</b>

自治会費については、自治会会計が集金を担当するアパートも含めてあります。  
アパートによっては、自治会費を日割り計算する場合もあり、端数が生じます。  
以下の項目につきましては支払い済みをご報告いたします。

- ◎共同募金 500,000円
- ◎複十字シール募金 8,600円

今年度はコロナのため、敬老会は開催せず記念品の贈呈のみにさせていただきました。

## おくやみ

今年一年間、次の方々がお亡くなりになりました。

一月	第五ブロック 山崎 正子さん 第五ブロック 田中 幸一さん 第七ブロック 田中 康公さん 第三ブロック 西澤 規子さん
二月	第三ブロック 中村 文子さん 第四ブロック 藤井 豊さん
三月	第六ブロック 根本 袈裟成さん 第八ブロック 坂垣 安春さん 第三ブロック 榎原 繁次さん 第三ブロック 吉田 美和子さん 第五ブロック 武石 弘さん 第五ブロック 中澤 菊美さん
四月	第二ブロック 佐原 弘司さん 第五ブロック 田中 正雄さん
五月	第一ブロック 細野 馨さん 第一ブロック 中村 重夫さん
六月	第五ブロック 中澤 光子さん 第五ブロック 須崎 はなよさん
七月	第四ブロック 笹木 みつ子さん 第七ブロック 土山 春子さん 第八ブロック 福田 一文さん
八月	第五ブロック 山岸 弘修さん
九月	第三ブロック 齋藤 清さん 第七ブロック 小松 富弥さん 第八ブロック 竹内 昭次さん
十月	第四ブロック 長谷部 益子さん
十一月	
十二月	

慎んでご冥福をお祈りいたします。(宮本)

令和二年十二月一日現在

## 新年総会について

中之条新年総会は、一月十日(日)午後一時から公民館大広間にて行う予定でしたが、中止になり書面による表決とさせていただきます。  
よろしくお願いたします。

## 編集後記

新型コロナウイルスの話題で明けた令和二年、感染者の拡大によって大きく様変わりした生活様式、緊急事態宣言が発出されて不要不急の外出自粛で、ステイホーム、テレワーク、リモート、オンライン、バーチャル等々聞き慣れない言葉が飛び交わされました。経済状況もコロナの影響で飲食業界、観光業界、運輸業界等は厳しい状況になっています。大手航空会社の巨額の赤字にはびっくりしました。来年の新規採用にも影響は避けられません。準備してきた関係者達はシヨックでしょう。  
千曲藻に今年原稿を寄せていただいた皆様、ありがとうございました。(松本博)

**編集委員**

岡田 基幸	松本 博
中沢 哲也	池田 浩生
清水 洋	宮原 正幸
武石 一幸	